#### 令和5年度後期 高大連携授業 授業計画書

■従来型授業

□単位取得予約型授業

実施形態	対面授業	大学等名	秋田大学	
科目名	〔2〕秋田の歴史一大名・蘭画・伝道一	科目担当者	教育文化学部 地域文化学科	
(サブ・タイトル)		(学部・学科・職・氏名)	准教授 佐藤 猛 (計3名)	
授業概要	高校の歴史の授業において、秋田の歴史をまとめて学ぶ機会はないでしょう。江戸時代から明治にかけて、日本が近代化と国際化を進めた時代の秋田では、何が起こっていたのでしょうか。一緒に考えてみましょう。			
授業方針	歴史といえば暗記科目という印象があるかと思いますが、この授業では、その時代に残された記録や図像を見て、そこから考えを深めることを目指します。			
会場・教室	カレッジプラザ 講堂			
会場住所	秋田市中通2丁目1-51 明徳館ビル2階			
欠席連絡先	秋田大学 総合学務課 (平日8:30~17:00)			
	電話:018-889-2843(大学コンソーシアムあきた事務局) E-mail: kyomusom@jimu.akita-u.ac.jp			
授業計画				

## 【募集定員人数:50名】先着順で募集を締め切ります

第1講:「江戸時代の秋田」 講師 清水 翔太郎

<11月4日(土)9:30~11:00>

江戸時代、現在の秋田県の領域には、秋田藩佐竹家のみならず、亀田藩岩城家、本荘藩六郷家といった大名家が 存在していました。秋田県下の大名の特徴や大名が築いた城や城下町について絵図などをもとに学びます。

### 第2講:「秋田蘭画―世界に挑んだ、珠玉の絵画作品の成立」 准教授 佐々木 千佳

<11月4日 (土) 11:10~12:40>

江戸時代半ば、秋田藩の武士達によって秋田蘭画とよばれる西洋と東洋の美が融合した作品が生まれました。彼 らはどのように西洋文化を受容したのか。作品を観察し、博物学研究や蘭学者との交流からその成立と特質を捉 えます。

# 第3講:「イザベラ・バードの秋田旅行」 准教授 佐藤 猛

<11月4日 (+) 13:20~14:50>

明治10年(1878)に日本を訪れた英国女性イザベラ・バードは、秋田も訪れています。その記録である『日本奥 地紀行』を読みながら、当時の秋田と異文化との接触について考えます。

その他	
テキスト	
参考文献	
関連科目	